



武蔵野市 第六期長期計画・ 第二次調整計画

2025▶2029
(令和7年度～11年度)



3 今後の学校改築のあり方の検討

文中のページ表記は第六期長期計画・調整計画冊子のページを示します。

子ども・教育

基本施策 5 教育環境の充実と学校施設の整備

4 学校改築の着実な推進と 安全・安心かつ適切な施設環境の確保 (P67)

「武蔵野市学校施設整備基本計画」に基づき、改築事業に着手している。学校の改築においては、地域で子どもたちを育てるといった視点が大切である。今後の改築事業が予定される学校(※)は、子どもの学びを第一に、全市的な視点から中学校の適正な数や未来における教育を見据えた校舎のあり方について、子ども、教職員、保護者、地域の意見や専門家の知見を踏まえ、建築面や財政面など様々な観点も含めて検討し、改築を進める。

既存の学校施設については、定期的な点検と計画的な保全改修を継続するとともに、児童生徒数の増加、教育的ニーズの変化、自然災害リスク等にも適切に対応して、良好な施設環境を確保する。

給食調理施設については、改築事業にあわせて小学校の自校調理施設の整備を進める。すでに改築を終えている大野田小学校・千川小学校については、改築事業の進捗に留意しつつ整備時期を検討する。

(※) 第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校、境南小学校、
本宿小学校、関前南小学校、桜野小学校、第二中学校、第三中学校、
第四中学校、第六中学校 計12校



▲
第六期長期計画・調整計画
子ども・教育分野



改築後の第五小学校イメージ